



新光商事 株式
会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2024年3月期決算説明会資料

- 決算の概要
- 当社のビジネス状況
- 成長戦略
- 今後の計画について

2024年5月22日
代表取締役社長 小川 達哉

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・ 主要市場（日本、アジア等）の経済状況、消費動向
- ・ エレクトロニクス産業の業界動向・技術トレンド等の変化
- ・ 当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

決算の概要

2024年3月期 決算のポイント

当社グループ（当社及び連結子会社）は、娯楽機器関連は好調に推移いたしましたでしたが、O A 機器関連が低調に推移いたしました結果、減収減益となりました。

- 娯楽機器関連は、スマート遊戯機の販売増により好調に推移いたしました。
- 自動車電装機器関連は、ほぼ横ばいに推移いたしました。
- 産業機器関連は、ほぼ横ばいに推移いたしました。
- O A 機器関連は、顧客の生産・在庫調整により低調に推移いたしました。

決算概要 前期比

連結売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の全てにおいて、前期比で減少。

(単位：百万円)

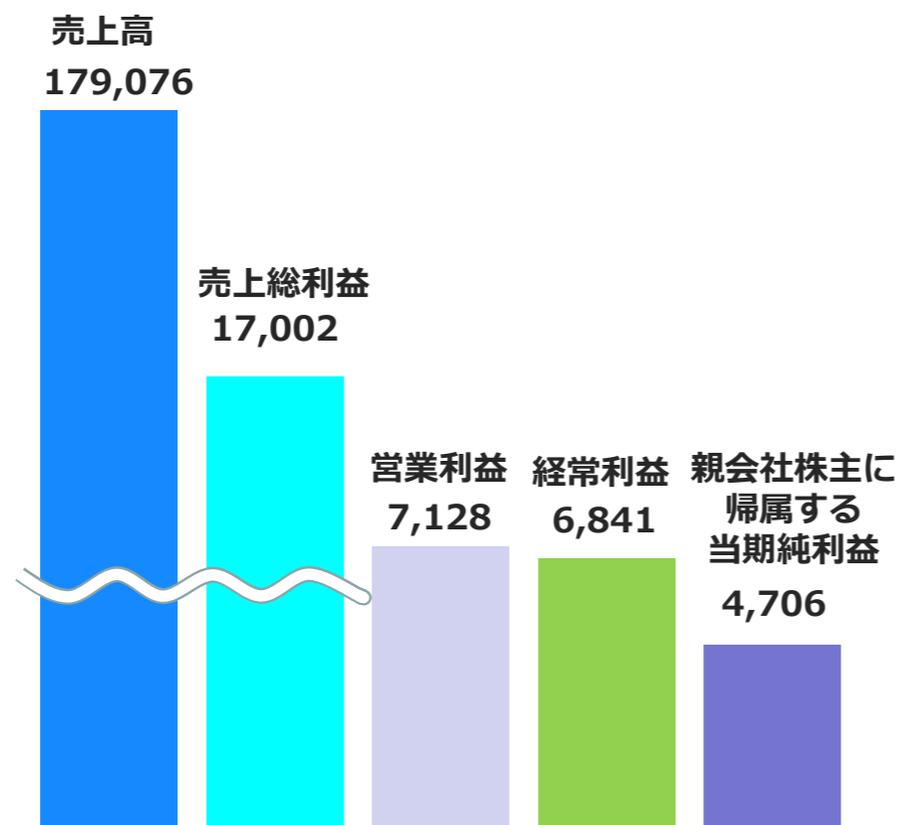
	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比 (%)	前期比 (金額)
売上高	179,076	175,847	▼1.8%	▼3,229
売上総利益	17,002	14,702	▼13.5%	▼2,300
販管費	9,873	9,823	▼0.5%	▼50
営業利益	7,128	4,878	▼31.6%	▼2,250
経常利益	6,841	4,768	▼30.3%	▼2,073
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,706	3,194	▼32.1%	▼1,512
1株当たり 当期純利益	137円77銭	96円53銭	-	▼41円24銭
1株当たり 配当金 (年間)	中間29円00銭 期末40円00銭	中間26円50銭 期末22円00銭	-	-

連結損益計算書

(単位：百万円)

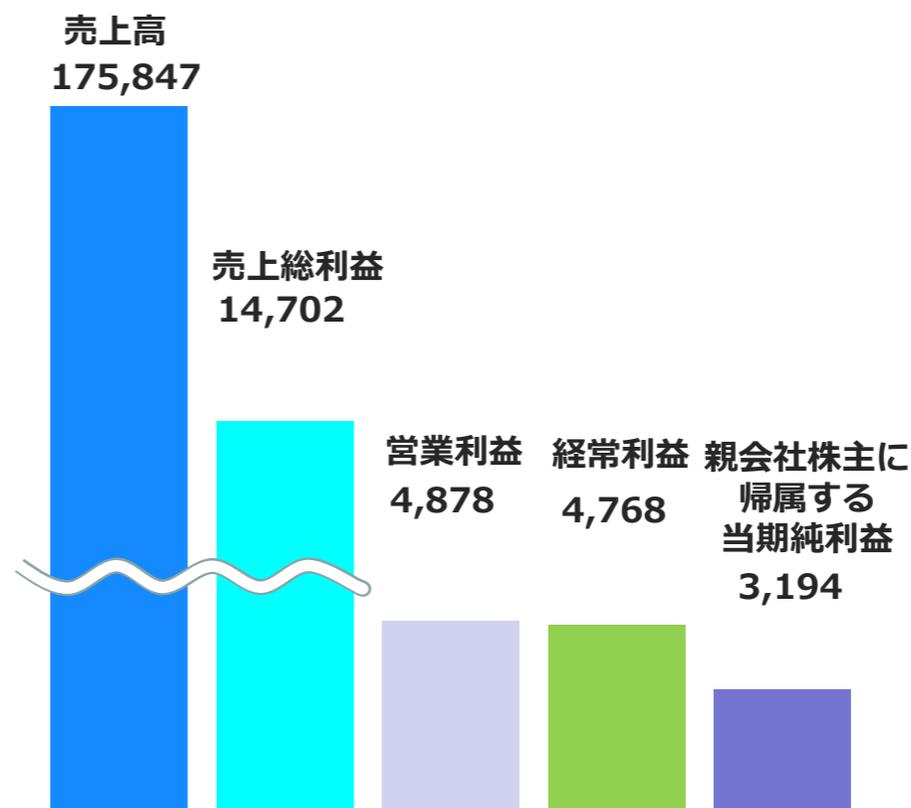
前期2023年3月期

(2022年4月1日～2023年3月31日)



当期2024年3月期

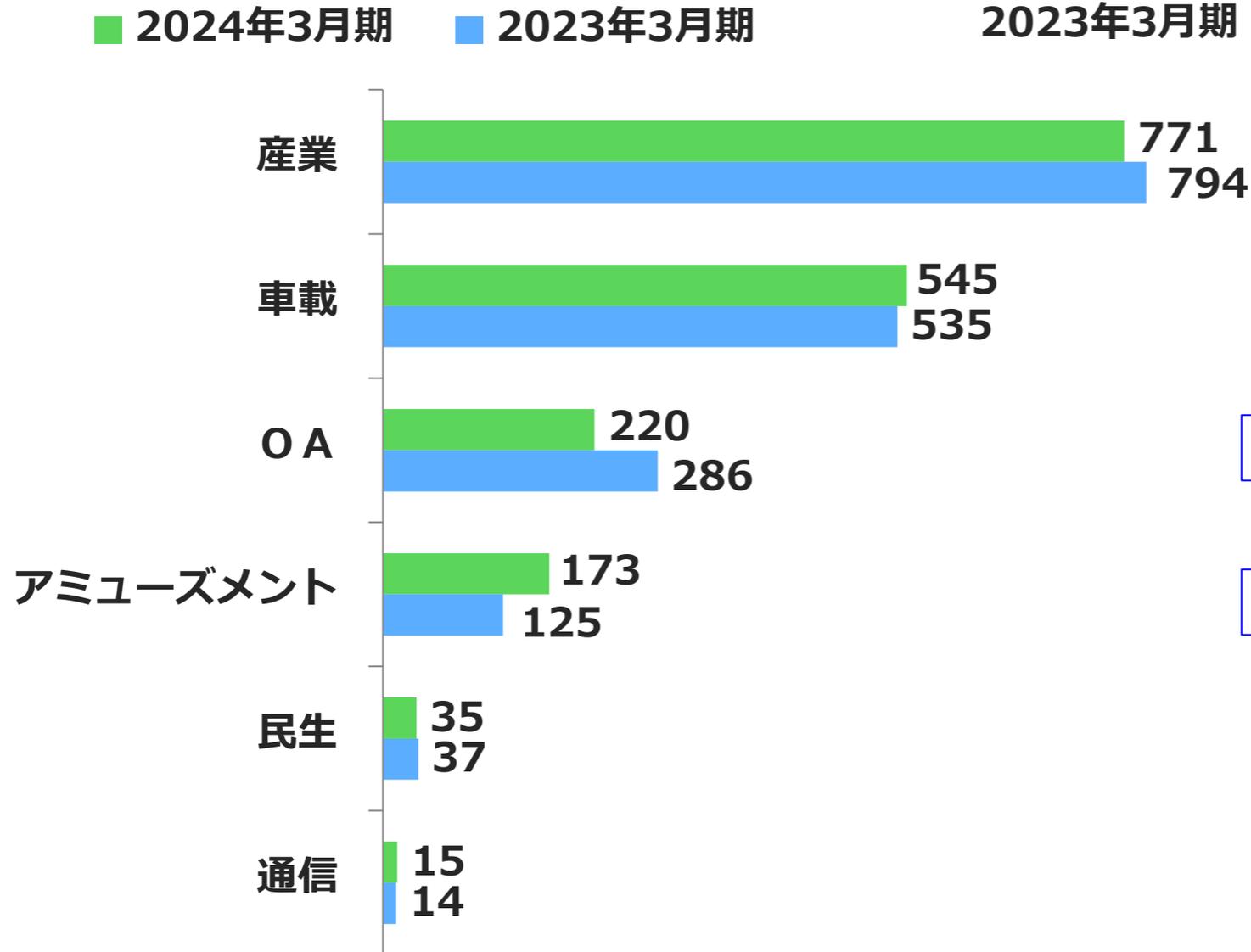
(2023年4月1日～2024年3月31日)



分野別売上構成（金額対比）

売上高：2024年3月期 1,758（▼33：前年同期比）
2023年3月期 1,791

（単位：億円）

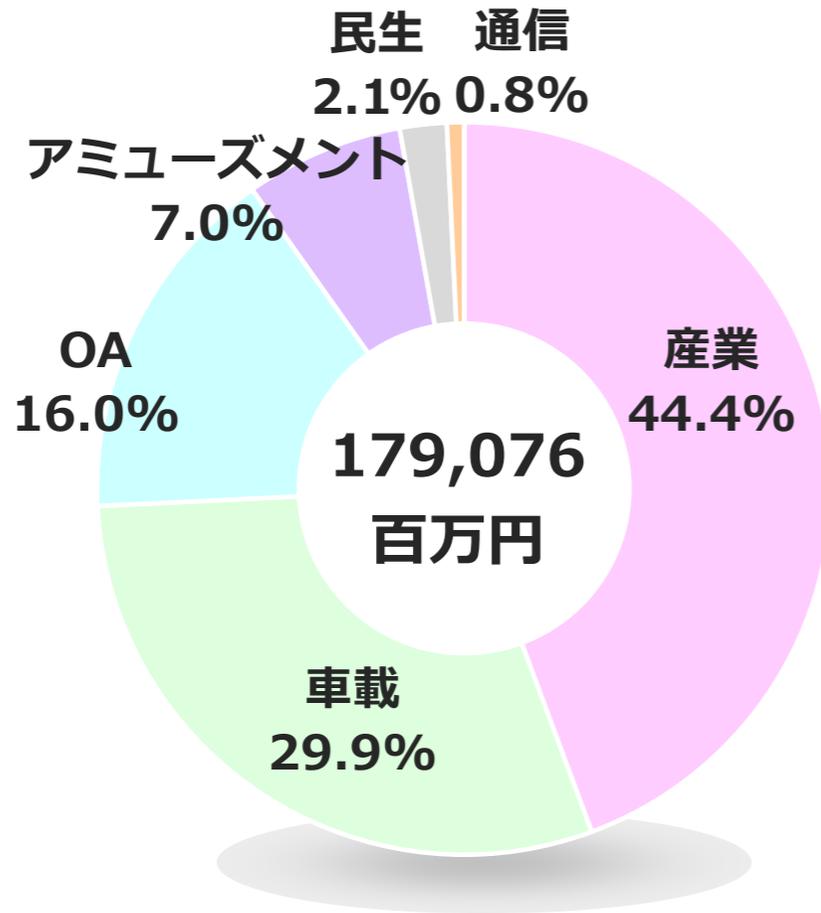


主な増減要因：顧客の生産・在庫調整による販売減

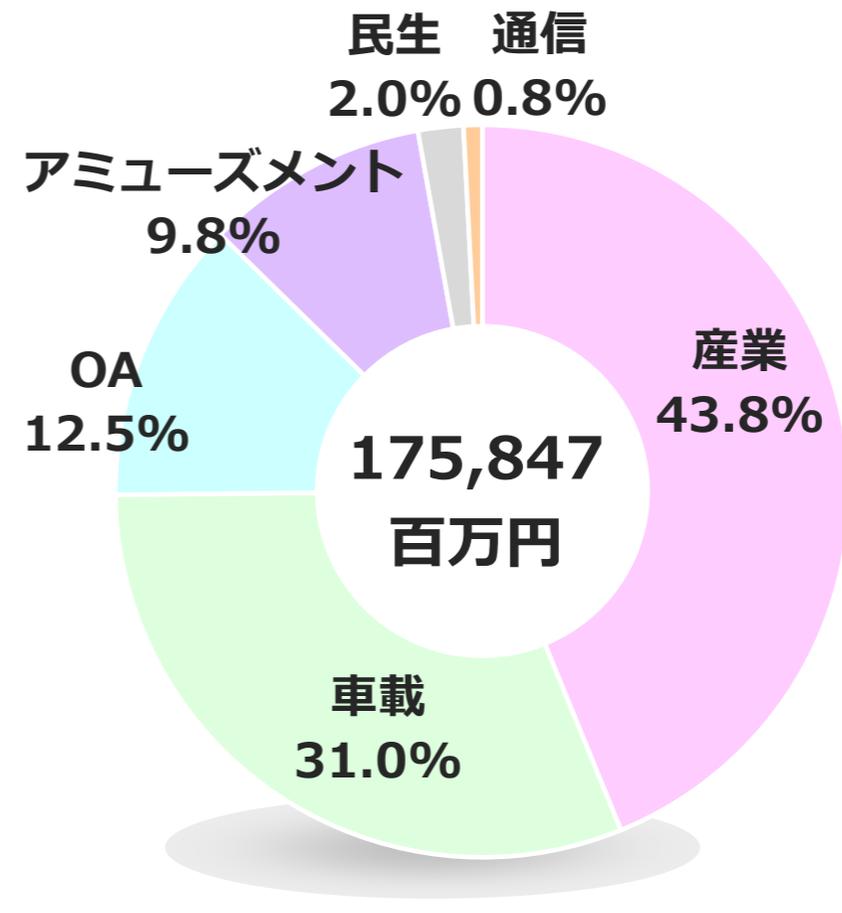
主な増減要因：スマート遊戯機向けの販売増

分野別売上構成

【2023年3月期】

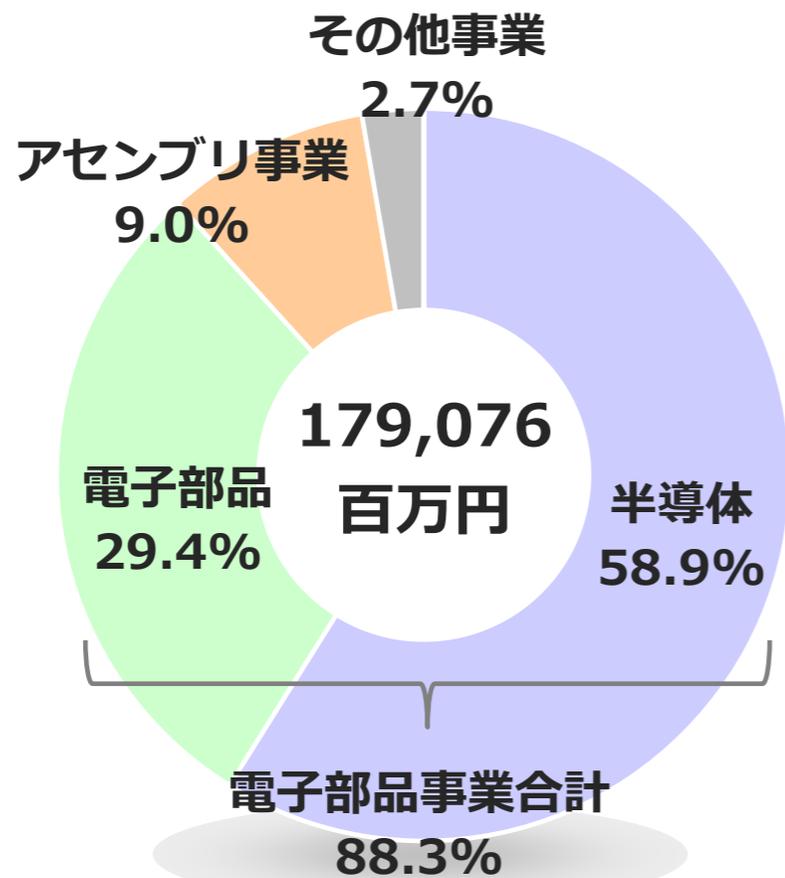


【2024年3月期】

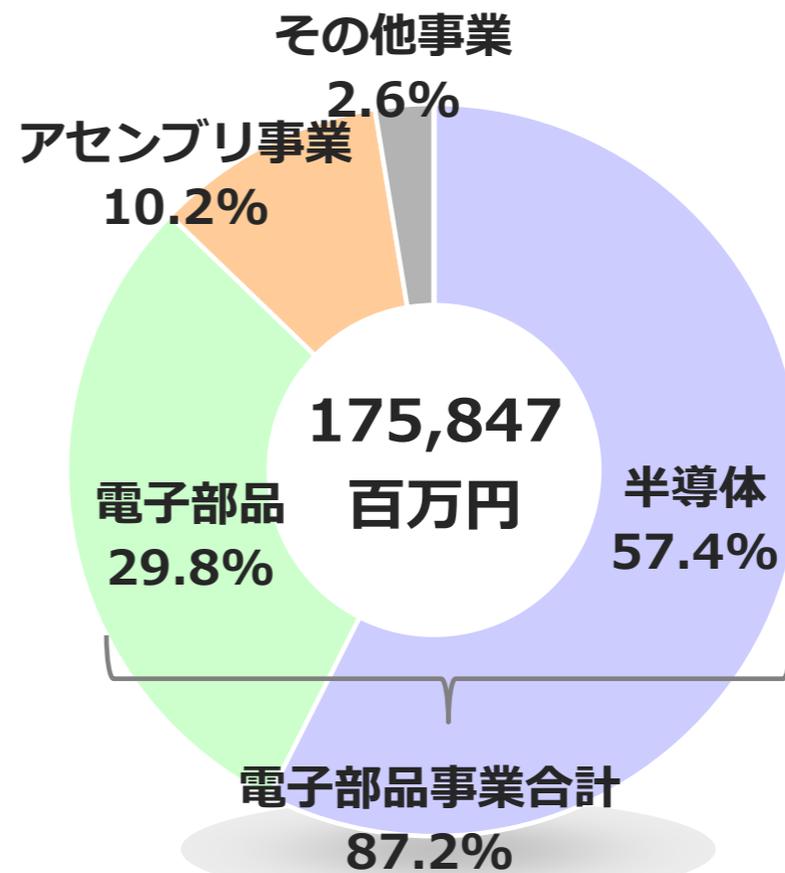


事業別売上構成

【2023年3月期】

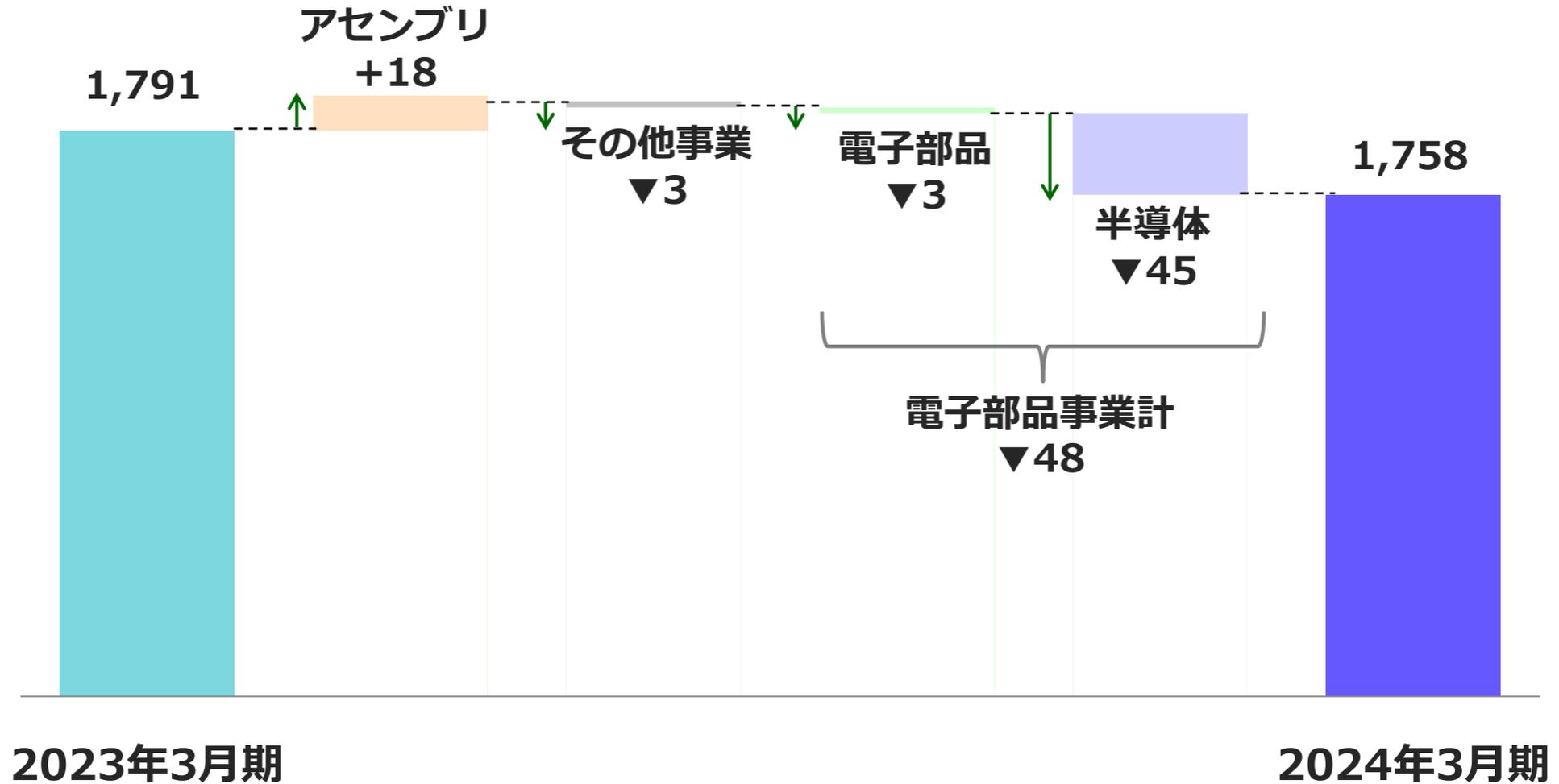


【2024年3月期】

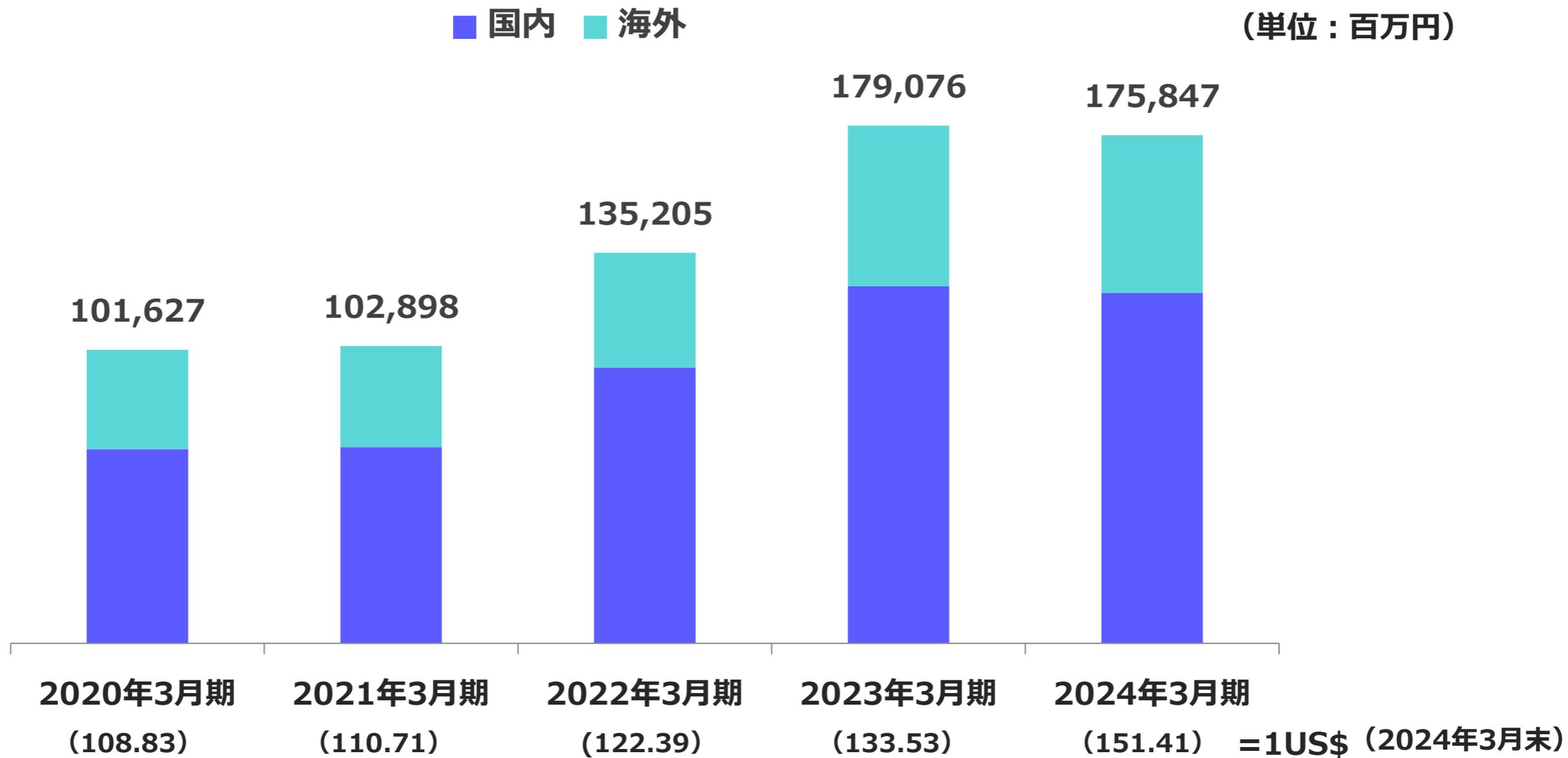


前期比 事業別売上増減

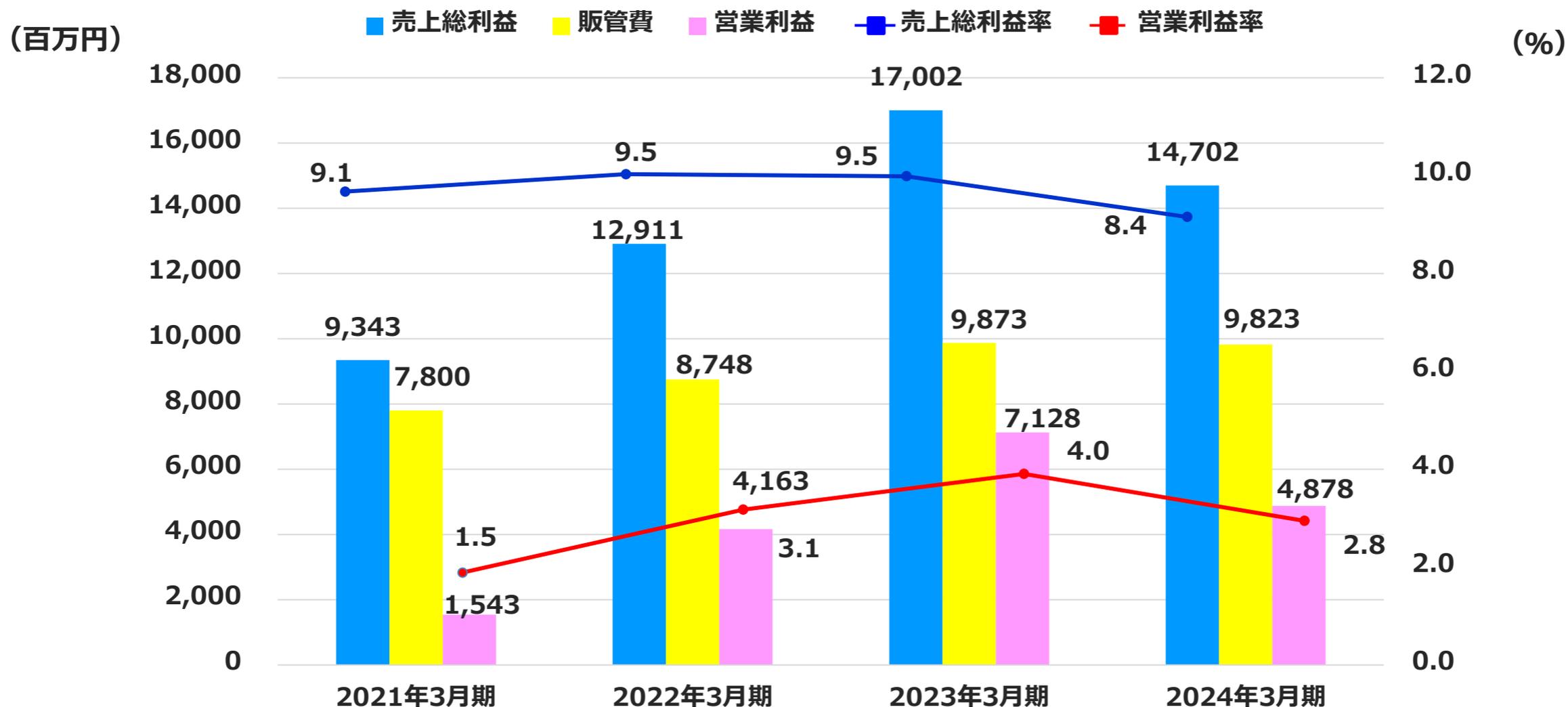
(単位：億円)



売上推移



売上総利益/営業利益/販管費 推移



要約貸借対照表① 資産の部

(単位：百万円)

	2023年3月	2024年3月	前期比
資産合計	98,827	99,813	986
流動資産	92,720	92,829	109
内、現金及び預金	10,929	13,389	2,460
受取手形、売掛金及び契約資産	38,531	36,410	▼2,121
商品及び製品	31,384	31,683	299
未収入金	11,679	11,128	▼551
固定資産	6,107	6,983	876
有形固定資産	771	693	▼78
投資有価証券	3,458	4,465	1,007

要約貸借対照表② 負債・純資産の部

(単位：百万円)

	2023年3月	2024年3月	前期比
負債合計	46,266	43,693	▼2,573
流動負債	36,952	33,401	▼3,551
内、支払手形及び買掛金	16,061	16,354	293
電子記録債務	2,350	2,400	50
短期借入金	9,025	8,982	▼43
1年内返済予定の長期借入金	1,600	700	▼900
未払金	3,621	1,359	▼2,262
固定負債	9,314	10,291	977
長期借入金	7,200	7,800	600
純資産合計	52,560	56,119	3,559
内、資本金及び資本剰余金	19,100	19,100	—
利益剰余金	33,577	34,518	941
自己株式	▼4,608	▼4,585	23
負債純資産合計	98,827	99,813	986
自己資本比率	52.5%	55.4%	2.9%

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部

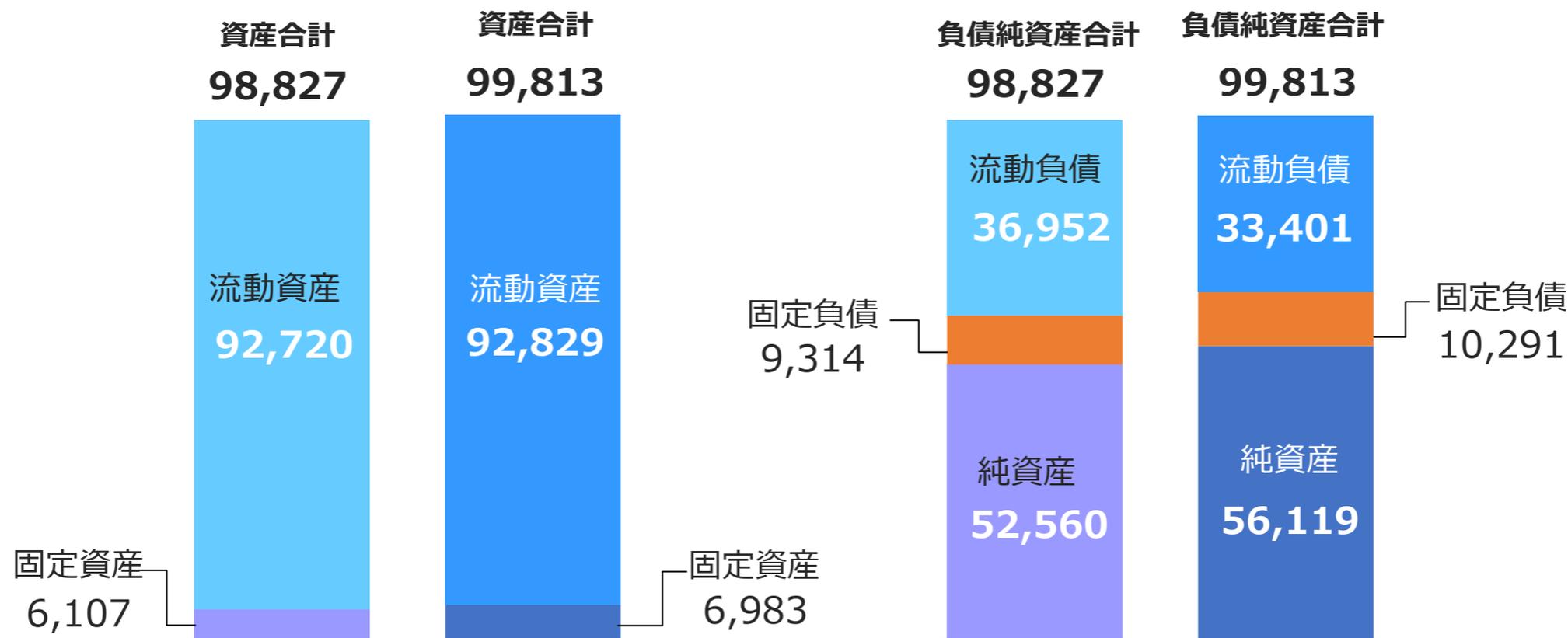
負債・純資産の部

前期末(2023年3月31日)

当期末(2024年3月31日)

前期末(2023年3月31日)

当期末(2024年3月31日)



連結キャッシュ・フロー

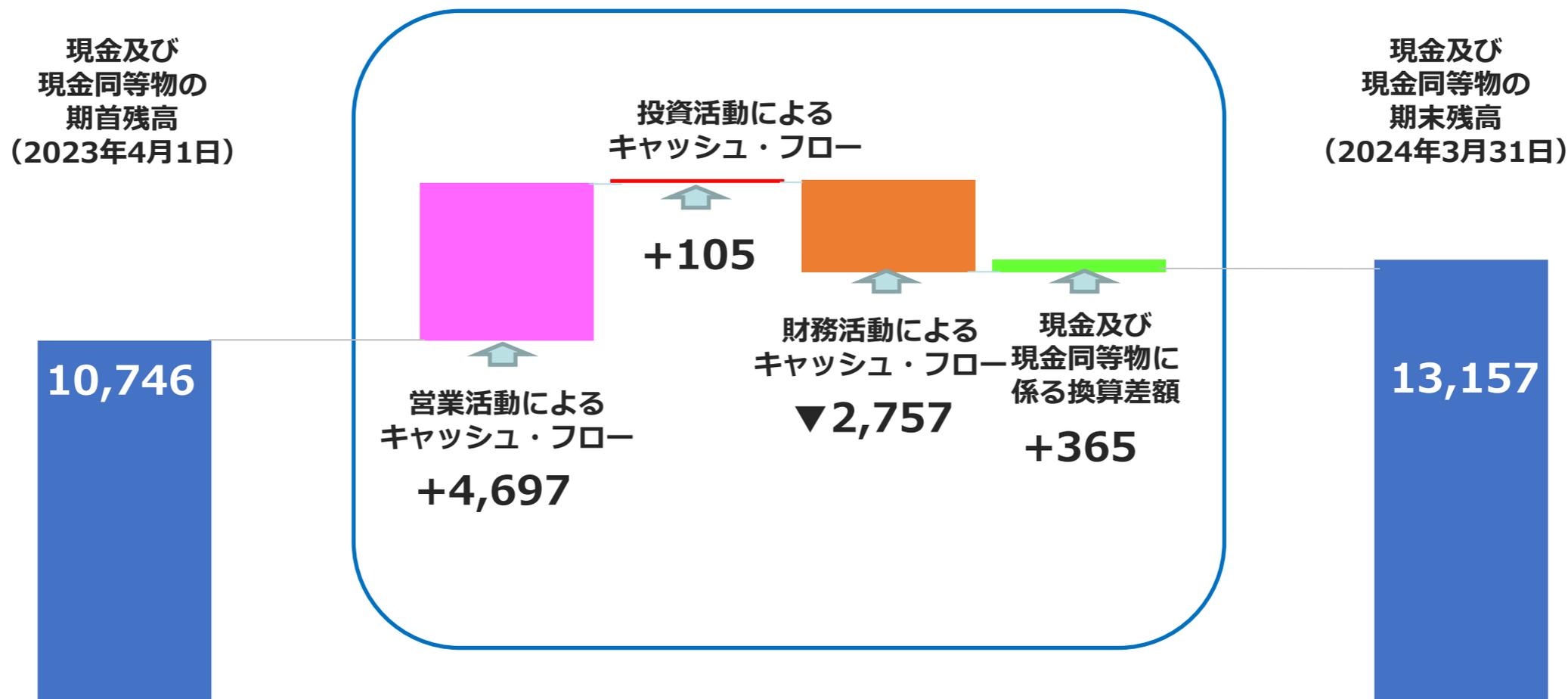
(単位：百万円)

	2023年3月	2024年3月	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	▼905	4,697	5,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	9	105	96
財務活動によるキャッシュ・フロー	682	▼2,757	▼3,439
現金及び現金同等物の期末残高	10,746	13,157	2,411

連結キャッシュ・フロー計算書

当期（2023年4月1日～2024年3月31日）

（単位：百万円）



株主様への配当

配当につきまして、連結配当性向50%を目途に実施することを基本方針としていることから、下記の通りの配当となります。

● 1株当たり配当金

	1株当たり配当金			連結配当性向
	第2四半期末	期末	合計	
2024年3月期実績	26.5円	22円	48.5円	50.2%

	1株当たり配当金			連結配当性向
	第2四半期末	期末	合計	
2023年3月期実績	29円	40円	69円	50.1%

当社のビジネス状況

当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

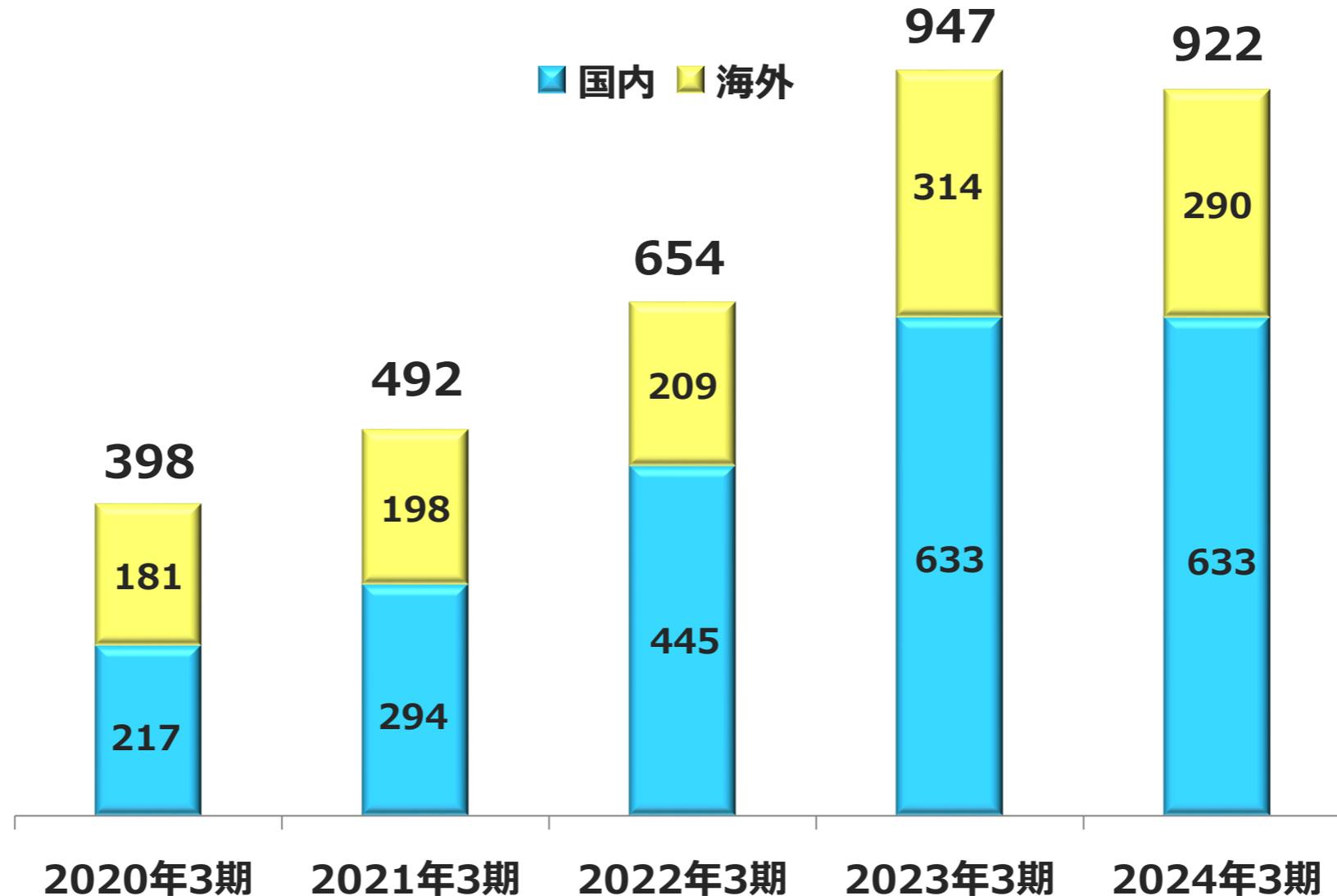
当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

1-1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

【売上推移】

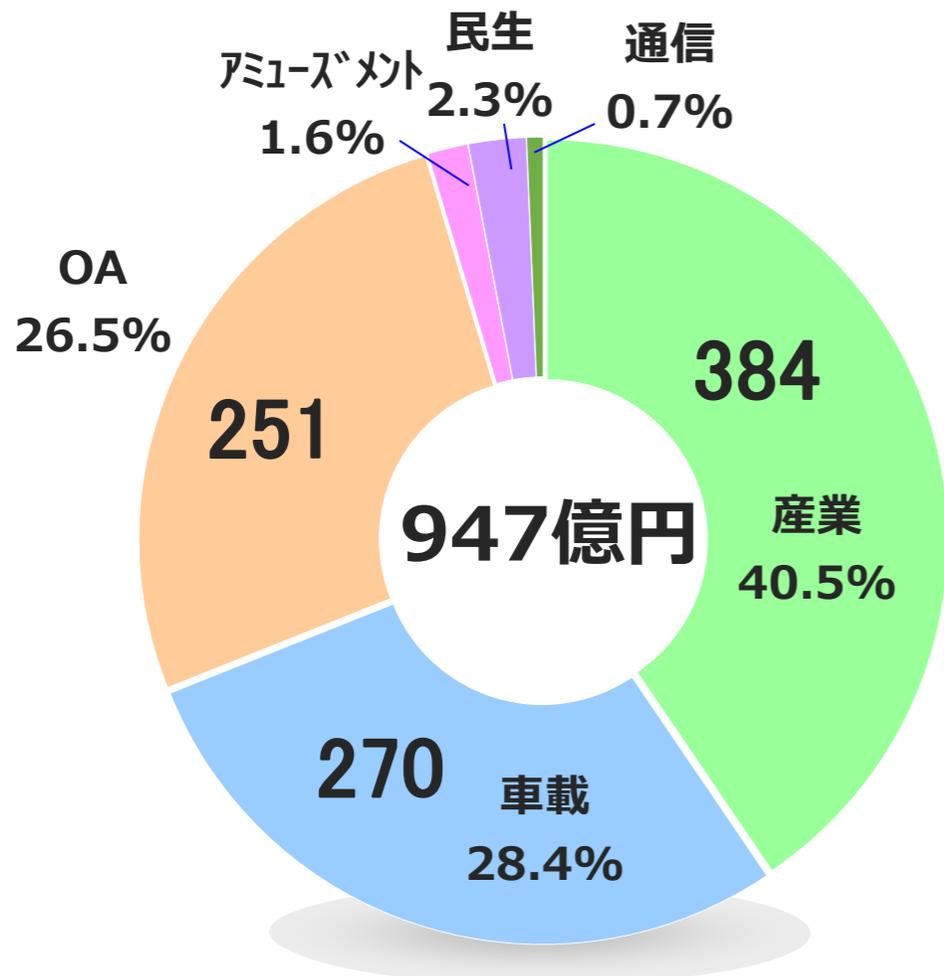
(単位：億円)



1-2. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況

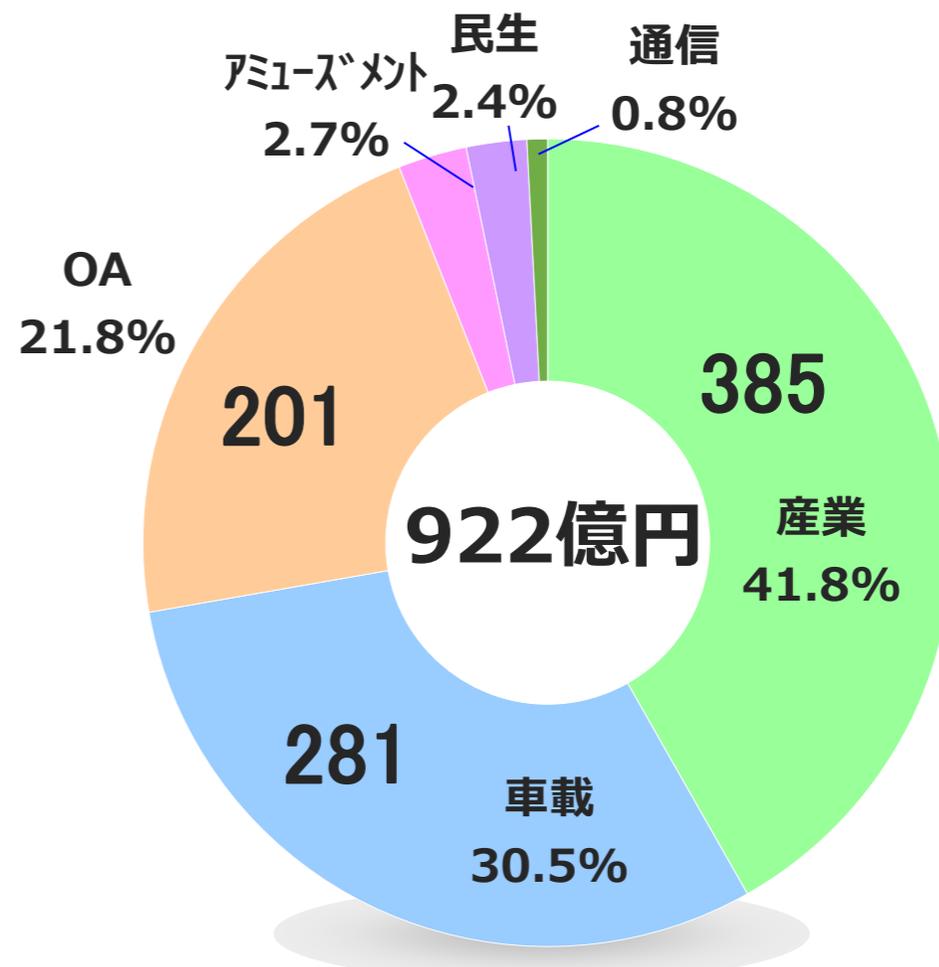
【分野別売上 前年度比較】

【2023年3月期】



円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

【2024年3月期】

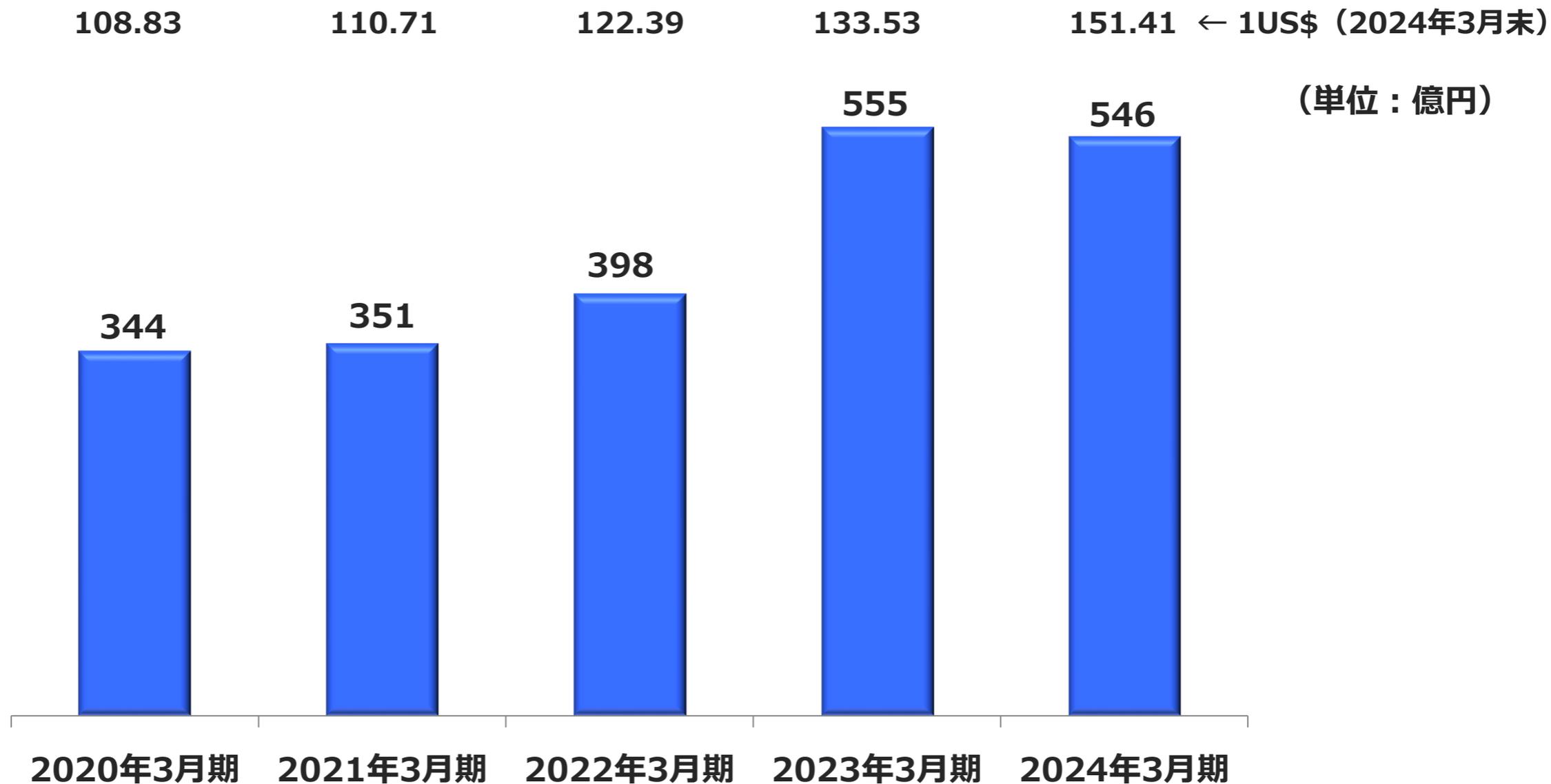


円グラフ (外枠) 数値 : 億円単位

当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
- 2. 海外のビジネス状況**
3. 当社コアマーケットのビジネス状況

2. 海外のビジネス状況 売上推移



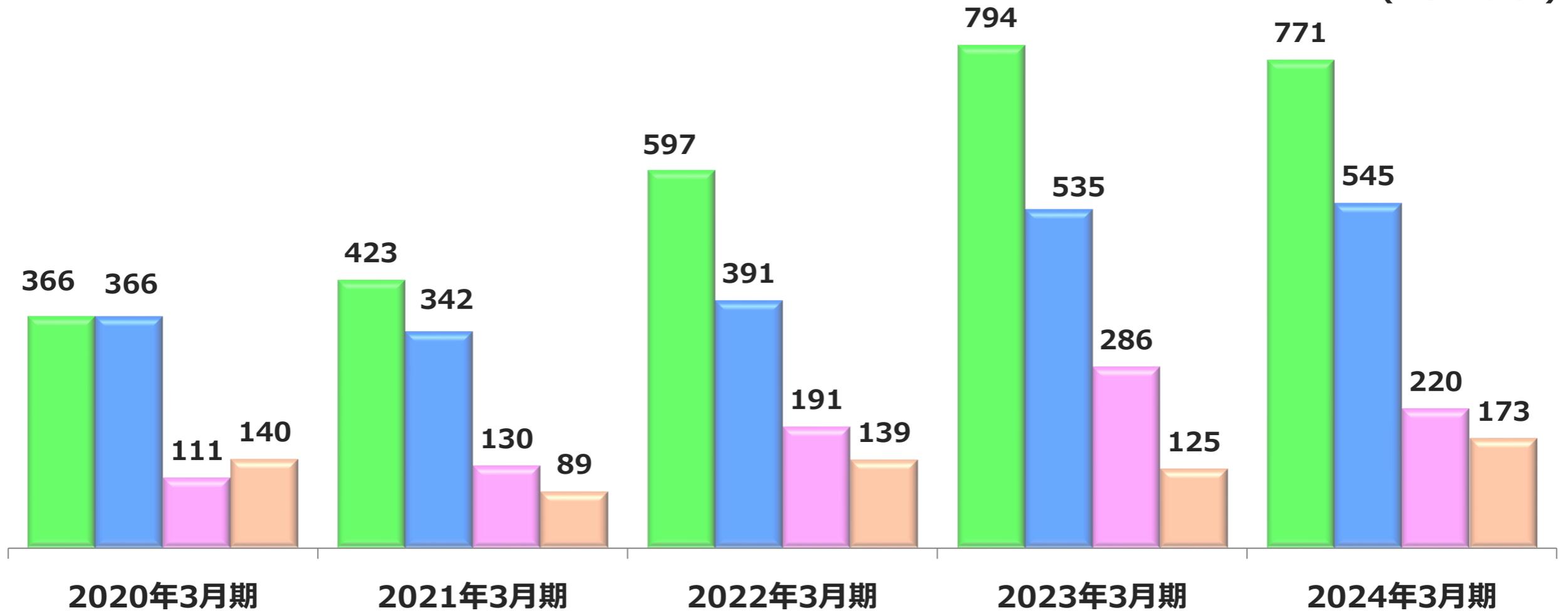
当社のビジネス状況

1. ルネサスエレクトロニクスのビジネス状況
2. 海外のビジネス状況
3. **当社コアマーケットのビジネス状況**

3.当社コア・マーケットの売上推移

■ 産業機器 ■ 自動車電装機器 ■ O A 機器 ■ 娯楽機器

(単位：億円)

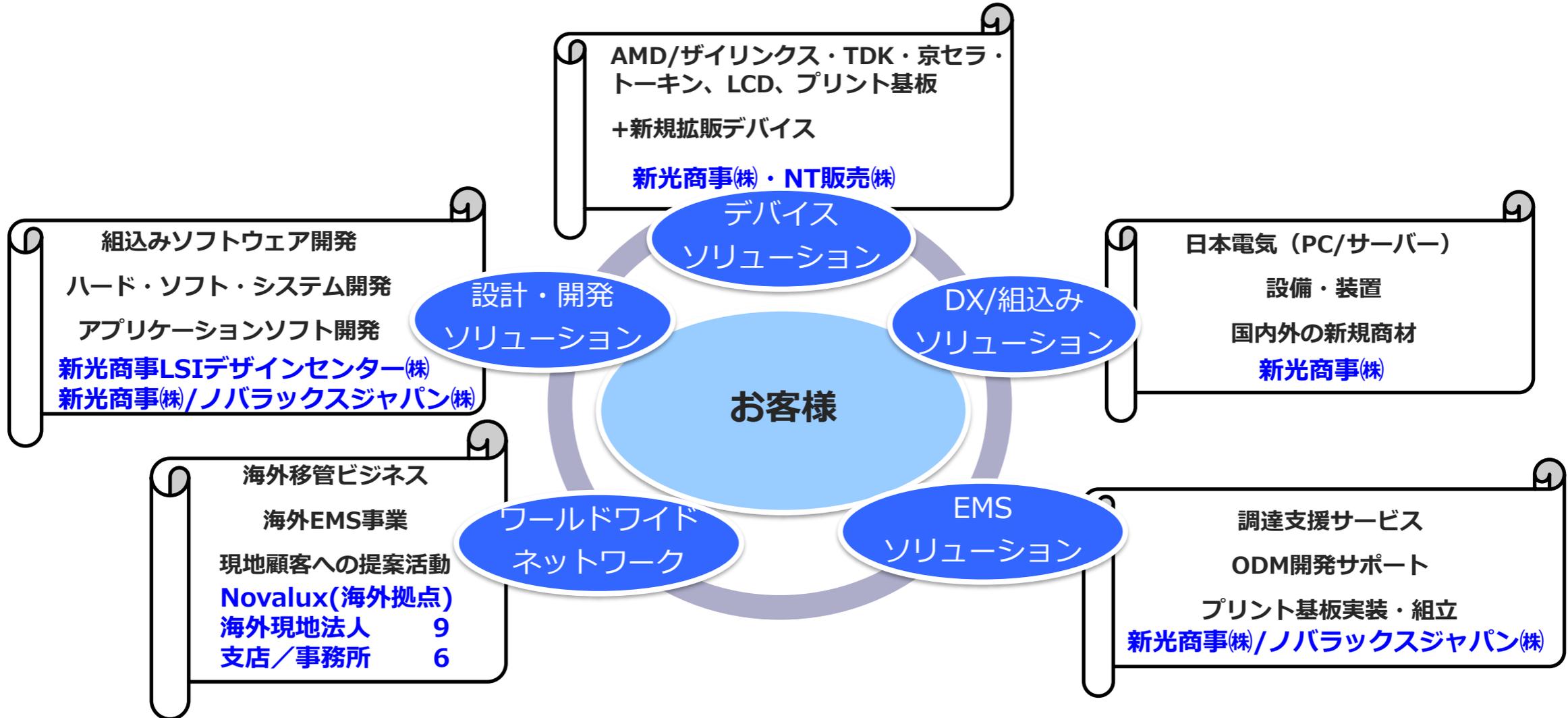


成長戦略

- ・ソリューションビジネスの拡大
- ・新規コア商材の創出・拡充などによる新事業モデルの構築

成長戦略 当社のビジネス領域

新光商事は、お客様の成功のために、製品提供、最適物流提案はもとより、技術サポート、開発コーディネーション、EMS事業、海外展開等ご要望に合わせたビジネスソリューションをご提案いたします。
また、サービスを通して持続可能な社会の実現に貢献いたします。

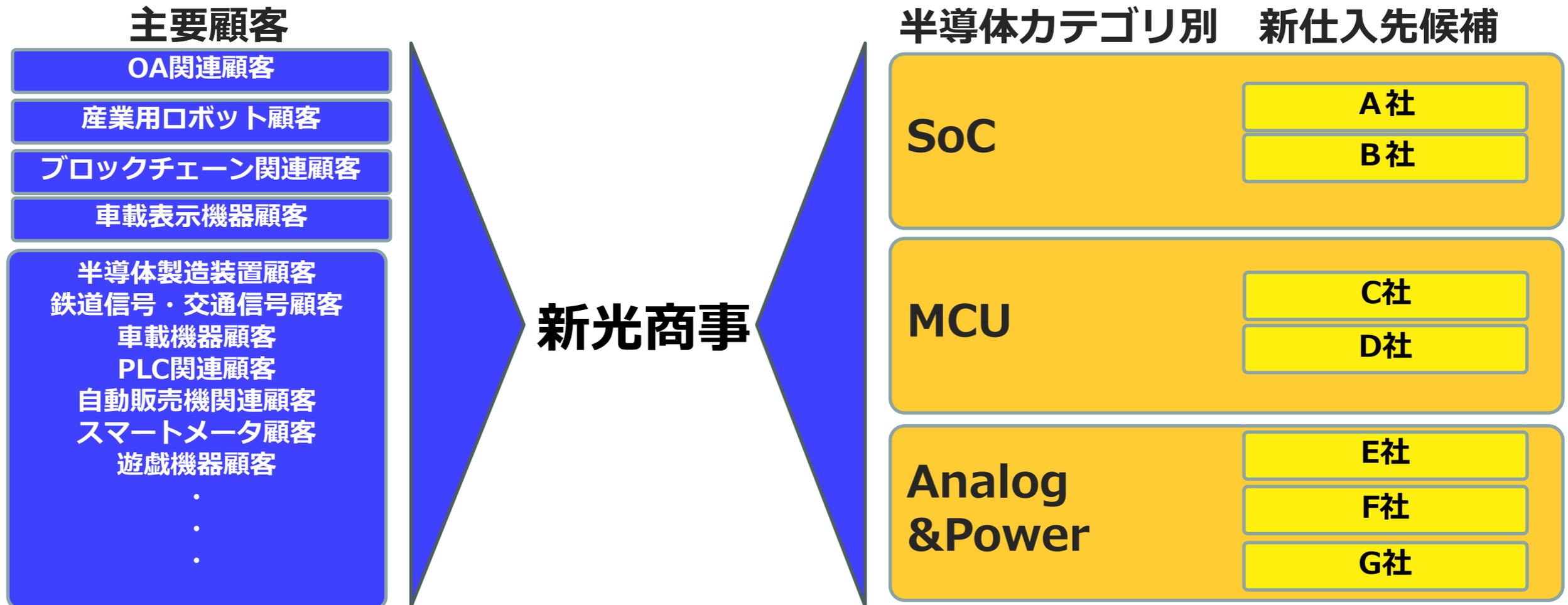


成長戦略 概要

		ラインナップ	
		既存	新規
マーケット	既存	<p>-市場浸透- CS/SSを向上しエレクトロニクスで社会に貢献！</p> <p>※CS : Customer Satisfaction SS : Supplier Satisfaction</p>	<p>-新製品・新仕入先- 新規コア商材の創出・拡充 →新仕入先開拓を推進中</p>
	新規	<p>-新市場開拓- 新規顧客の開拓促進</p> <p>→ ・ 国内外の顧客開拓 ・ 現有仕入先の拡販</p>	<p>-多角化- ソリューションビジネスの拡大</p> <p>→AIを中心としたソリューション ビジネス(一例をご紹介します)</p>

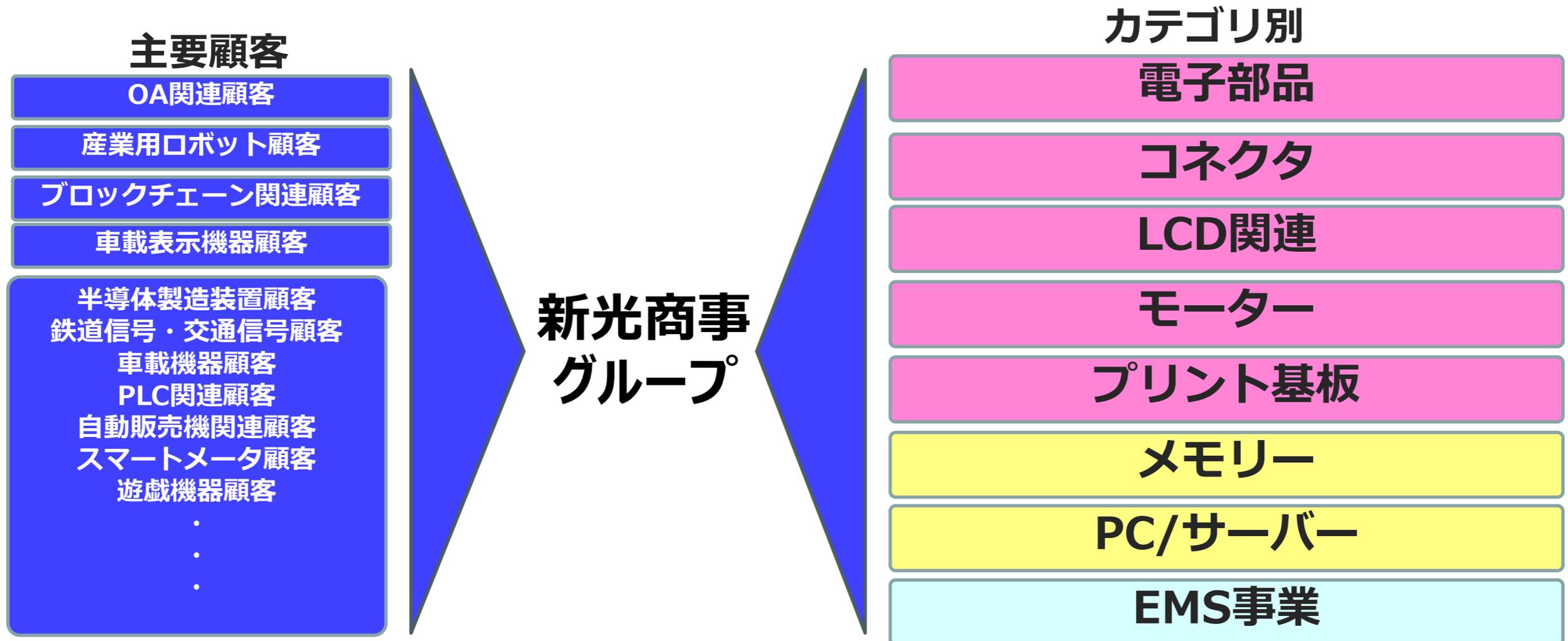
成長戦略 新規コア商材の創出・拡充

- ・ **新規仕入先**の開拓を強力に推進し早期の立上げを目指します。



成長戦略 CS/SSを向上しエレクトロニクスで社会に貢献！

- ・ **新規仕入先**の拡販を推進します。
- ・ **既存優良仕入先**を再度確認し、国内外への拡販を推進します。

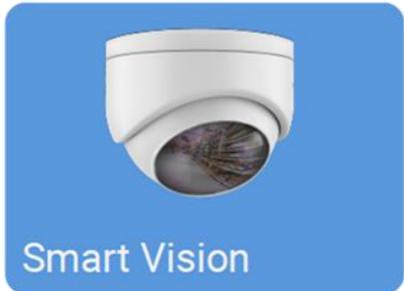


成長戦略 ソリューションの拡大①

新光商事が米スタートアップ企業 SiMa.ai社の日本における独占販売契約を締結！
ハイパフォーマンス&ローパワーの画像AIデバイスでN社SoCに対抗！

ターゲット・アプリケーション

低消費電力化を実現したいバッテリー駆動を含め、高いAI処理速度を実現したいアプリケーションに最適なソリューション



販売製品 (SoC、Boardなど)

SiMa.ai社製AI SoC「ML SoC」

ML Acceleratorで**50 TOPS**を低消費で実現

ARM® CortexA65×4個でアプリケーション制御

ML SoC

ML SoC開発キット



プロダクションボード

Elevate Your ML Journey:

HHHL Production Board



Dual M.2 Production Board



成長戦略 ソリューションの拡大②

**新光商事が音源・振動のAIソリューションを実現！
予防保全により顧客の生産の効率化に貢献！**

ターゲットセット

工場設備全般
高性能マイク&高感度振動センサー

生産ラインの異音や振動から
工程のトラブルを予兆検知

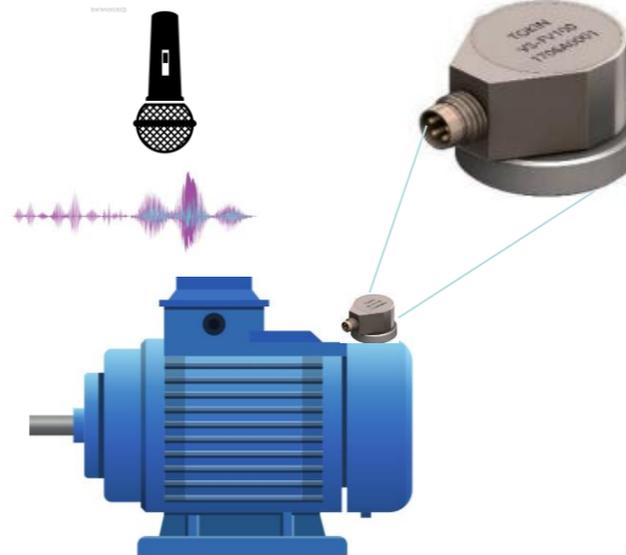


AI搭載 異音・振動診断ソリューション

TOKIN製振動センサー活用し、微小な振動を検知
高性能マイクによる異音を検知し、通常時との差を診断する。

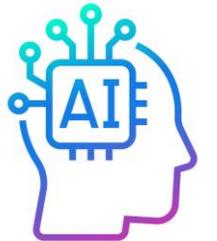
TOKIN製振動センサー/高性能マイク

- ・最大検知加速度 10m/S² @160Hz
- ・既設設備に後付け可能



NEC製ミニPC+AI Solution

- ・NEC製コンパクトボックス型コントローラ



- ・コンパクトな組み込み用PCの活用
- ・AIに振動波形や音源波形を学習させる
- ・異常に至る前のわずかな変化で診断実施



予兆検知から予防保全

今期の見通しについて

2025年3月期の業績見通し

(百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 見込	前期比 (%)	前期比 (金額)
売上高	175,847	112,000	▼36.3%	▼63,847
営業利益	4,878	1,000	▼79.5%	▼3,878
経常利益	4,768	1,000	▼79.0%	▼3,768
当期純利益	3,194	1,000	▼68.7%	▼2,194

2025年3月期の株主還元について

配当につきまして、連結配当性向50%を目途に実施することとして、通期業績見通しに基づき下記の通り予定しております。

● 1株当たり配当金

	2025年3月期 予想
第2四半期	7.5円銭
期末	8円銭
年間	15.5円銭
連結配当性向	51.3%

中期経営計画の取り下げについて

1. 中期経営計画取り下げの背景

当社グループでは、2025年度（2026年3月期）を最終年度とする中期経営計画を策定し、「売上高2,000億円、当期純利益50億円、ROE9.0%以上」を重要な経営指標として掲げておりました。しかしながら、2024年4月11日公表のとおり主要仕入先であるルネサスエレクトロニクス株式会社との特約店契約が2024年9月30日付けで終了することとなりました。

これにより、前提としていた事業環境が大きく変化することとなり、現状の中期経営計画を取り下げることを決定いたしました。

2. 今後について

当社グループの技術力を活用したソリューションビジネスの拡大、新規コア商材の創出・拡充などによる新事業モデルの構築に加え、抜本的なコスト構造の見直しについても実施してまいります。

また、新たな中期経営計画の策定については、今後の事業環境の検証を踏まえた上で策定次第公表させていただきます。

連絡先

新光商事株式会社

取締役 一色 修志

Tel: 03-6361-8062

Fax: 03-5437-8481

E-mail: shuji.issiki@st.shinko-sj.co.jp

住所: 〒141-8540

東京都品川区大崎 1-2-2

アートヴィレッジ大崎セントラルタワー13階

HP: <https://www.shinko-sj.co.jp/>